

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	紙のタイムマシン活用事業
事業主体 (連絡先)	塩尻市 総務部庶務課施設管理係(0263-52-0601) 小松
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 オその他個性を活かした産業振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,174,560円 (うち支援金: 4,624,000円)

事業内容

地元を代表する企業であるセイコーエプソン社が世界に先駆けて開発した、オフィス内製紙機「PaperLab」、2台を正式導入し、本格稼動した。

1. 多数の取材や視察を受け、環境保全に取り組む自治体であることを全国に向けてアピールした。
2. 小学生の社会見学時や、夏休み等の見学会の開催を通じて、子どもの環境・理系教育に役立てた。
3. 庁内の古紙回収及び分別を障がい者団体に委託する、障がい者の就労支援や自立支援の充実に繋げた。
4. 庁内の機密文書进行处理した。

(活動写真)



【小学生見学会】

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 様々な、多数の取材により、塩尻市をPRできた。また、全国の自治体から視察が訪れた。
2. 子どもの同機に対して高い関心と驚きを持ってもらった。
3. 障がい者団体に古紙回収及び分別を委託し、多くの障がい者が就労の機会を得た。
4. 庁内の機密文書の一部进行处理することにより情報セキュリティの向上がはかられた。

- ①紙資源の有効活用
- ②子どもの環境・理系教育
- ③障がい者雇用の促進
- ④市民等の環境意識向上
- ⑤塩尻市のPR
- ⑥情報セキュリティの向上

※自己評価【A】

【理由】

小学生を中心とした見学会を開催することで、最先端技術への大きな驚きと、高い関心を得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 1 市民や小中学生等多くの方に見学及び体験ができる機会を増やす。
- 2 機密文書を処分、再利用することで情報セキュリティの確保をはかる。
- 3 商工会議所、青年会議所等の民間事業主を対象として見学会を開催する。
- 4 塩尻市在住の外国人を対象とした見学会を開催する。
- 5 各区の住民を対象とした見学会を開催する (衛生協議会)

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある